



表2 成熟期後の経過日数と低アミ  
□危険降雨日数

降雨条件	成熟期後の経過日数		
	～1週間	～2週間	2週間～
自然降雨	4日	2～3日	1日
無降雨	4日	3日	2日



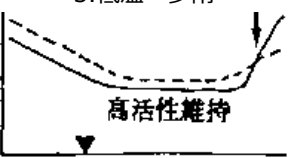
注)降雨および連続多湿条件の日数

表3 吸光度区分による最高粘度の仕分け

最高粘度の仕分け	短縮法吸光度	n	最高粘度(B.U.)
健全	0.2未満	54	747
中間域	0.2以上0.5未満	13	334
低アミ□	0.5以上	13	173

注)平成2年産チホクコムギ、ホロシリコムギ

表4 α-アミラーゼ活性の推移パターンと発生要因、対策

パターン …:穂水分 —:α-アミラーゼ活性	成熟期前後の気象条件	対象	備考 (発生例)
1.高温・少雨 	高温・少雨		全道(平成元、2年)
2.高温・少雨 	高温・少雨 ↓ 連続的降雨	早期収穫 倒伏防止 仕分け収穫・乾燥	道央管内(平成3年) 網走( " )
3.低温・多雨 	低温・多雨 (多湿)	耐性品種の開発 適期(早期)収穫 仕分け収穫・乾燥	十勝(平成3年)